

県民の特定健康診査の受診率向上のため10月10日から広報を強化します

広島県市町国民健康保険の特定健康診査の受診率が全国第45位と低位であるため、受診を勧奨する広報を実施し、受診者を増加させ、加入者の生活習慣病リスクの早期発見につなげます。

今年度は広報・啓発活動において、広島ドラゴンフライズヘッドコーチの朝山正悟氏を起用し、テレビCM、WEB広告を活用して特定健康診査の受診率の向上を目指します。

メディアの皆様も、受診率向上のため、ぜひ県民の皆様への呼びかけをお願いいたします。

1 特定健康診査の受診率向上に取り組む意義

本県市町国民健康保険の加入者に、特定健康診査の確実な受診行動を取るなど、個々人の健康・医療データを活用しながら、運動や食事等の生活習慣の改善など、健康を維持する行動を身に付けていただき、より健やかに、安心して、生きがいを持ちながら自分らしく暮らし続けていただくことを目指しています。

2 現状・課題

本県市町国保加入者の特定健康診査の受診率は全国第45位と低位で、特に、他の年齢層に比べ、40、50歳代の受診率が低い傾向にあります。

3 令和6年度広報事業の概要

(1) 目的

40、50歳代の働き盛り世代に、これからも健康に活躍し続けてもらうため、広島ドラゴンフライズヘッドコーチの朝山正悟氏を起用した広報を実施し、健診の存在・意義を伝え、受診習慣を身につけてもらうことを目的としています。

広島スポーツの熱量に乗せ、広島に一体感を生む“TEAM HIROSHIMA 戦略”で市町国保加入者の健康を促進します。

(2) 広報内容

テレビCM、WEB広告、ポスター等

※テレビCMやポスター画像は報道素材としてご提供いたしますので、周知にご協力いただける場合は、上記担当者までご連絡ください。

(3) 広報期間

テレビCM 10月10日（木）～10月31日（木）

WEB広告 10月10日（木）～令和7年1月31日（金）

特定健康診査とは？

特定健診（特定健康診査）とは、県内の国民健康保険にご加入の40歳から74歳までの方であれば、無料で受診できる健康診断です。

メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目して、生活習慣病のリスクの有無を検査する健診で、糖尿病や脳卒中、心筋梗塞等の生活習慣病の発症リスクなどが分かり、生活習慣病の発症予防・早期治療などの早期対応ができます。

検査項目は、血圧測定、血液検査（脂質検査（中性脂肪、HDL コレステロール、LDL コレステロール）、血糖検査（空腹時血糖又はHbA1c）、肝機能検査）等です。

TEAM HIROSHIMA
に告ぐ！

全国
45位から、
奇跡の浮上を果たせ。

広島ドラゴンフライズ
ヘッドコーチ
阿山正博
HIROSHI ASAYAMA

特定健診 0円
ボディコンディションチェック

【対象】 40～74歳の広島県市町村国民健康保険加入者 2024年4月から2025年3月末までの1年間に3度のみ受診可能です。

第104号期 2024.10.1》31 第105号期 11.1》30 第106号期 12.1》31 第107号期 2025.1.1》31

※詳細は広島県ホームページをご覧ください。 [広島県ホームページ](#)

広島県 | DRAGON FLIES